

参考資料

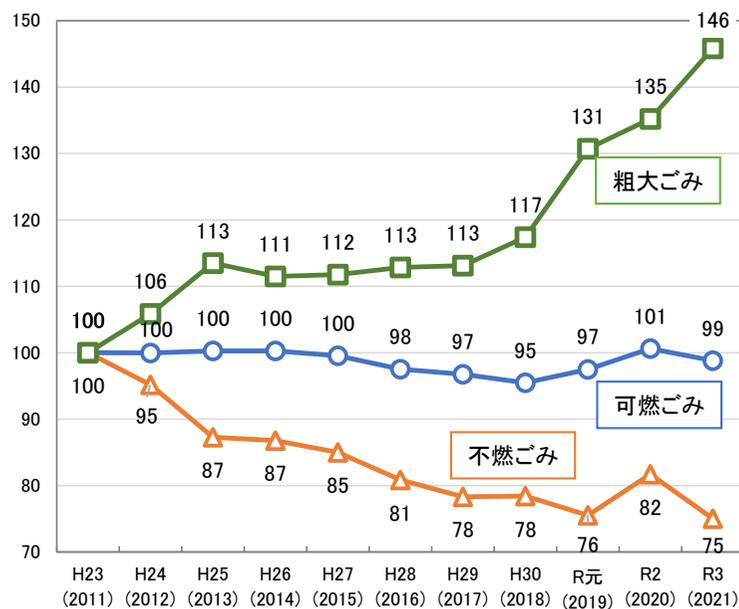
項目	主な内容	ページ
参考 1. 粗大ごみの排出量	○本市の粗大ごみの排出量が大きく増えていることを示す実績データです。 ○多摩 26 市の比較で見ると、本市の粗大ごみ量が突出して多いということはありません。粗大ごみの増加は多摩地域共通の課題です。	2
参考 2. 粗大ごみの出し方	○本市の粗大ごみの出し方と、粗大ごみ収集・持込みの申込み実績を示しています。近年はインターネット申込みが多数となっています。	4
参考 3. 粗大ごみの処理	○収集した粗大ごみの調布市クリーンセンターやふじみ衛生組合リサイクルセンターでの処理実績です。	5
参考 4. 粗大ごみリユース（再利用）の取組	○利再来留（りさいくる）館での再生品販売実績や、地元掲示板サイト「ジモティー」との連携の取組について記載しています。	7
参考 5. 粗大ごみのリユース促進に関する参考事例	○本市の取組に関連し、参考となる事例を紹介します。	10
参考 6. 多摩 26 市の粗大ごみ状況	○多摩 26 市の粗大ごみの排出基準（ルール）や処理手数料を整理しました。排出ルールや手数料は必ずしも粗大ごみ量とは相関していません。	13
参考 7. 関連データ		
(1) 人口や世帯数	○本市の粗大ごみが増えている原因を探るため、人口・世帯数の動向や市民意識調査データ等を整理しました。いくつかの要因は、粗大ごみの増加に関連している可能性があります。	15
(2) 市民意識		17
(3) 消費税率改定や新型コロナの影響		18
(4) 全国的なリユース市場の動向		20
	○循環型ビジネスが盛んになっていると言われてはいますが、果たして粗大ごみになりやすい家具類や日用品、自転車といった品目のリユース市場は拡大しているのか、既存資料を整理しました。	

参考1. 粗大ごみの排出量

粗大ごみの排出量・伸び率

- 粗大ごみの伸び率は可燃ごみや不燃ごみを大きく上回っています。
- 平成 23 (2011) 年度の粗大ごみ排出原単位 (市民 1 人 1 日当たりの排出量) を 100 とすると、令和 3 (2021) 年度は 146 (46%増) です。

図表 1 原単位の伸び率 (平成 29 年度 = 100)



図表 2 ごみ (可燃・不燃・粗大) 排出量の推移

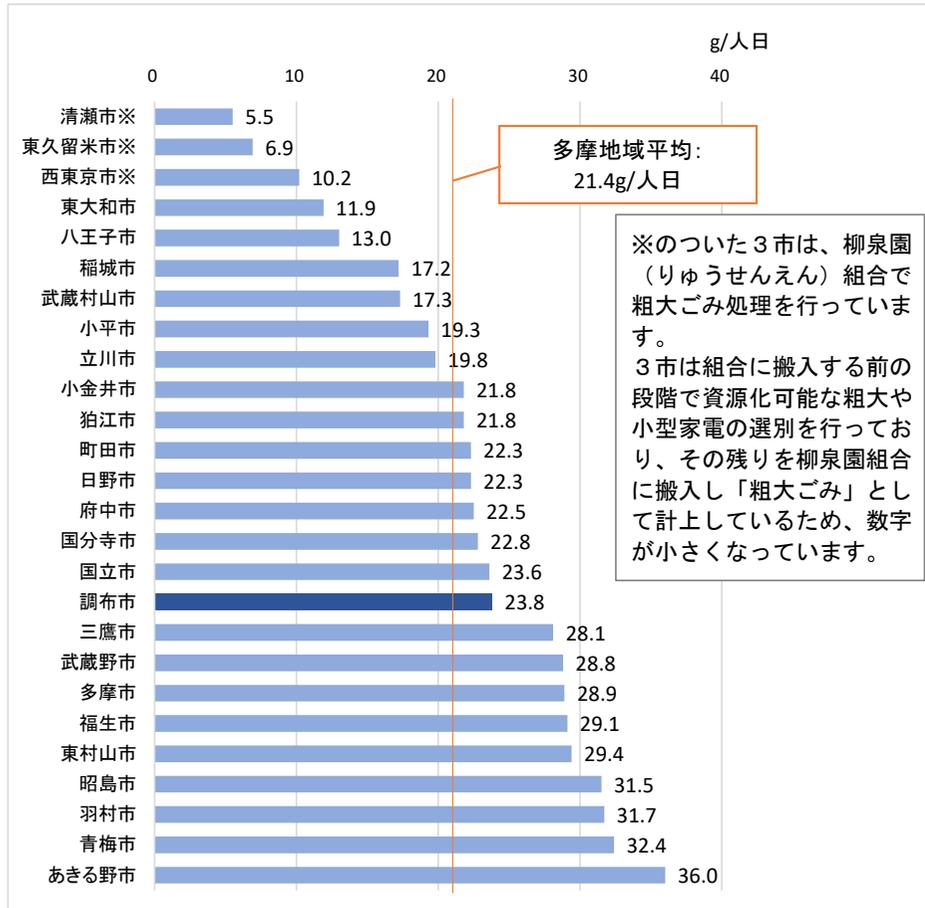
項目	年度	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)
人口 (各年10月1日、人)		222,187	222,905	224,026	224,283	226,291	229,220
可燃ごみ	年間量 (t)	26,418	26,421	26,636	26,671	26,787	26,515
	原単位 (g/人日)	(324.9)	(324.7)	(325.7)	(325.8)	(323.4)	(316.9)
	原単位伸び率 (H23=100)	[100]	[100]	[100]	[100]	[100]	[98]
不燃ごみ	年間量 (t)	4,194	3,993	3,681	3,664	3,630	3,489
	原単位 (g/人日)	(51.6)	(49.1)	(45.0)	(44.8)	(43.8)	(41.7)
	原単位伸び率 (H23=100)	[100]	[95]	[87]	[87]	[85]	[81]
粗大ごみ	年間量 (t)	1,324	1,402	1,511	1,486	1,507	1,537
	原単位 (g/人日)	(16.3)	(17.2)	(18.5)	(18.2)	(18.2)	(18.4)
	原単位伸び率 (H23=100)	[100]	[106]	[113]	[111]	[112]	[113]

項目	年度	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
人口 (各年10月1日、人)		231,904	234,867	236,880	237,636	238,311
可燃ごみ	年間量 (t)	26,608	26,591	27,456	28,351	27,920
	原単位 (g/人日)	(314.3)	(310.2)	(316.7)	(326.9)	(321.0)
	原単位伸び率 (H23=100)	[97]	[95]	[97]	[101]	[99]
不燃ごみ	年間量 (t)	3,419	3,467	3,377	3,655	3,365
	原単位 (g/人日)	(40.4)	(40.4)	(39.0)	(42.1)	(38.7)
	原単位伸び率 (H23=100)	[78]	[78]	[76]	[82]	[75]
粗大ごみ	年間量 (t)	1,559	1,639	1,846	1,909	2,066
	原単位 (g/人日)	(18.4)	(19.1)	(21.3)	(22.0)	(23.8)
	原単位伸び率 (H23=100)	[113]	[117]	[131]	[135]	[146]

多摩地域各市との比較

- 多摩地域各市の粗大ごみ排出原単位を比較すると、調布市は平均よりやや多いものの、突出して高いとはいえません。

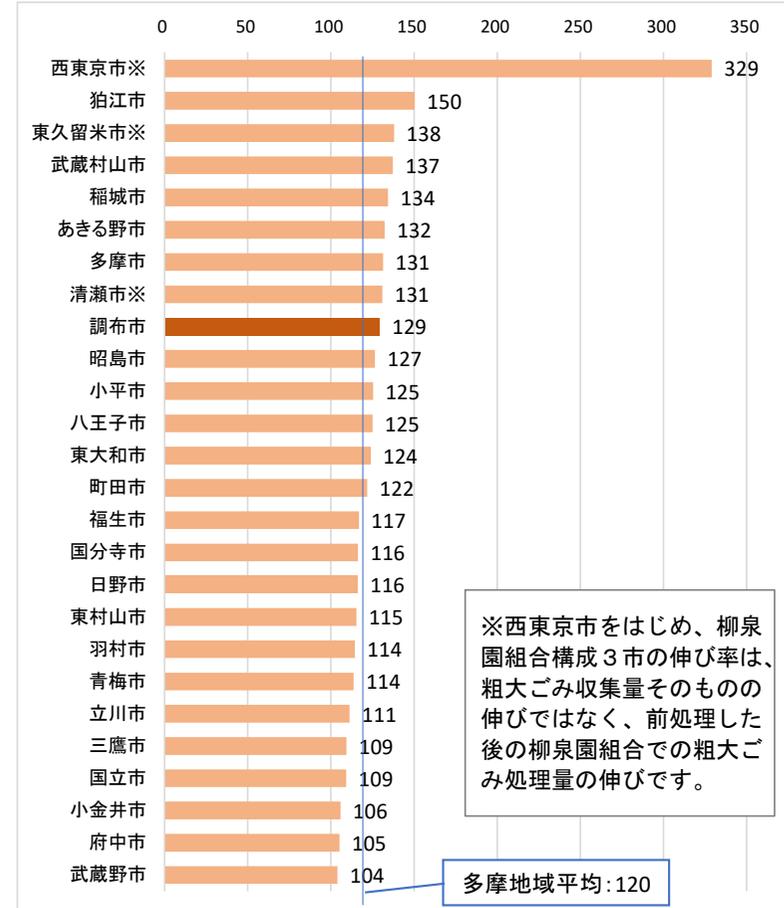
図表3 多摩地域各市の粗大ごみ排出原単位（令和3年度）



資料：東京市町村自治調査会 多摩地域ごみ実態調査

- ここ5年間の原単位の伸び率を見ても、どの市も粗大ごみが増加傾向にあることは変わらず、粗大ごみ増加は調布市だけの問題ではないことが分かります。

図表4 粗大ごみ排出原単位の伸び率（平成29年度=100）



資料：東京市町村自治調査会 多摩地域ごみ実態調査

参考2. 粗大ごみの出し方

対象のもの

- 最大辺が 40 センチメートル以上のもの。(1 回につき 10 点まで)
- 最大辺が 40 センチメートル未満のものであっても、一般収集に支障があるもの(着火装置のあるストーブやカセットコンロなど)は、粗大ごみとして扱います。
- 家電リサイクル法の対象品目やパソコン、原付などは市で収集しません。

申込み

- 「収集」またはクリーンセンターへの「持込み」を粗大ごみ受付センターに申込みます。(図表 5)
- 申込みは電話またはインターネットで、近年はインターネットでの申込みが大きく伸びています。(図表 6)
- 処理手数料は収集の場合、品目ごとに決められています。
(シールを購入)
持込みの場合は 300 円/10 kg で現金払いです。

図表 5 ごみカレンダー(抜粋)

図表 6 粗大ごみ受付件数の推移

年度	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
電話	56,766	57,987	58,598	48,052	49,525
インターネット	71,156	83,666	103,049	148,925	114,251
合計	127,922	141,653	161,647	196,977	163,776

※システム変更に伴い、令和3年10月からインターネット受付時の仮登録の件数は含んでいません。

参考3. 粗大ごみの処理

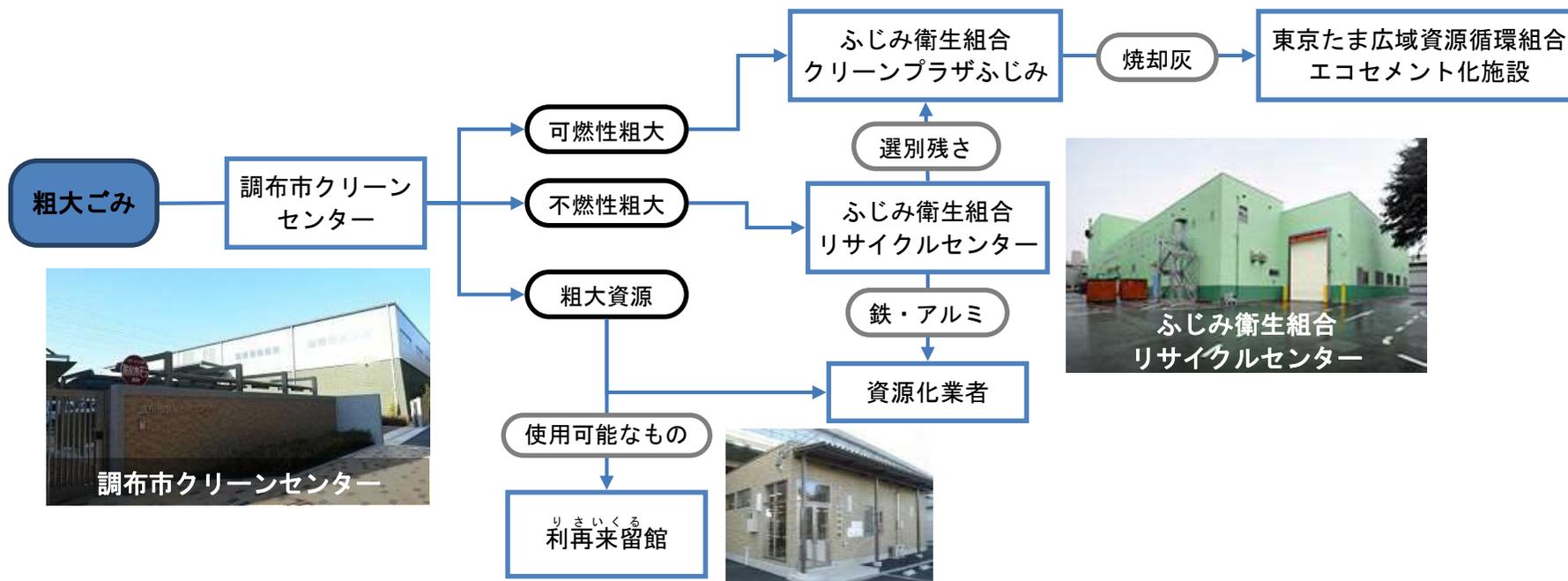
クリーンセンターでの選別

- 収集・持込みされた粗大ごみは、クリーンセンターで「可燃性粗大」「不燃性粗大」「粗大資源」に選別します。
- 使用可能な家具類等は利再来留館^{りさいくる}で展示・販売します。
- その他の「粗大資源」は専門業者に委託しリサイクルします。

ふじみ衛生組合での処理

- 「不燃性粗大」はふじみ衛生組合リサイクルセンターで破碎し、「鉄・アルミ」を選別します。
- 「可燃性粗大」やリサイクルセンターでの選別残さはクリーンプラザふじみで焼却処理します。

図表7 粗大ごみ処理の流れ



選別実績

- 図表 6 は、クリーンセンターでの選別実績です。
令和 3（2021）年度は、収集された粗大ごみの 23%が「粗大資源」として選別されました。
- 過去 5 年間、選別の内訳に大きな変動はなく、「粗大資源」の過去 5 年間の平均比率は 23.3%です。

- ふじみ衛生組合リサイクルセンターでは、「不燃性粗大」と「不燃ごみ」を破碎処理し、金属類を選別しています。
- 金属類の選別実績は調布市・三鷹市の按分値となりますが、令和 3（2021）年度は投入した「不燃性粗大」「不燃ごみ」の 37.3%が鉄・非鉄金属として選別され、リサイクルされました。

図表 8 クリーンセンターでの選別実績

	t/年(カッコ内は内訳)				
	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
粗大ごみ	1,559	1,639	1,846	1,909	2,066
可燃性粗大	888 (57.0%)	882 (53.8%)	1,023 (55.4%)	1,031 (54.0%)	1,159 (56.1%)
不燃性粗大	310 (19.9%)	393 (24.0%)	381 (20.7%)	420 (22.0%)	431 (20.9%)
粗大資源	362 (23.2%)	365 (22.3%)	441 (23.9%)	459 (24.0%)	476 (23.0%)

図表 9 ふじみ衛生組合リサイクルセンターでの選別実績

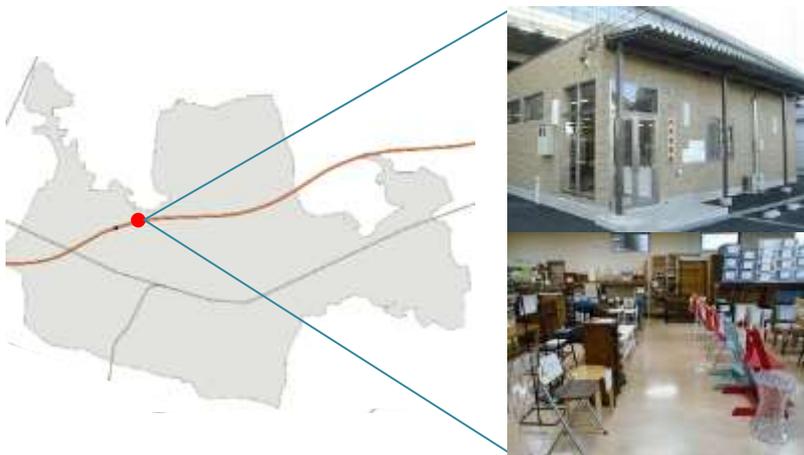
年度	t/年					平均
	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	
不燃性粗大	310	393	381	420	431	
不燃ごみ	3,419	3,467	3,377	3,655	3,365	
不燃性粗大・不燃ごみ 計	3,729	3,860	3,759	4,075	3,796	
鉄・非鉄再資源化量	1,279	1,333	1,351	1,513	1,417	
再資源化比率	34.3%	34.5%	35.9%	37.1%	37.3%	35.8%

※鉄・非鉄再資源化量は調布市分を按分して算出

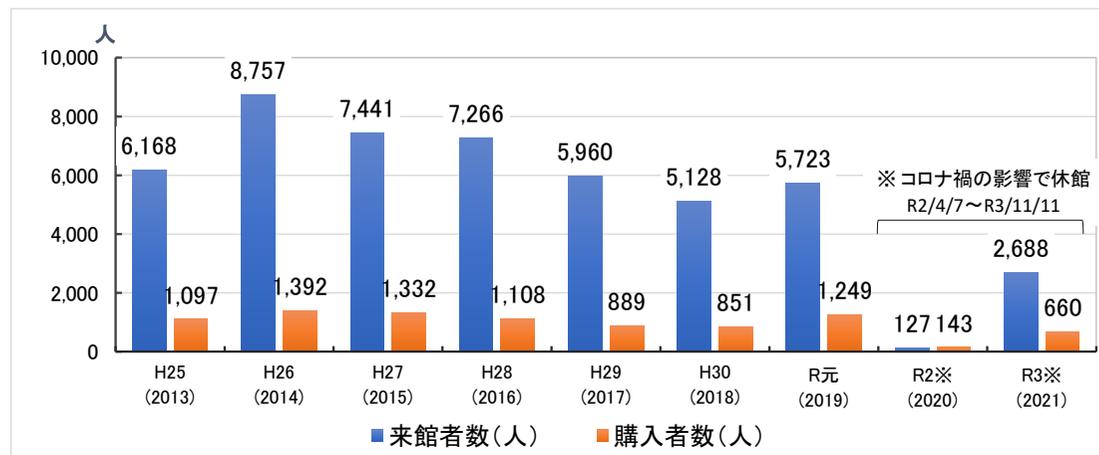
参考4. 粗大ごみリユース（再利用）の取組

りさいくるかん 利再来留館等での粗大ごみ再利用事業

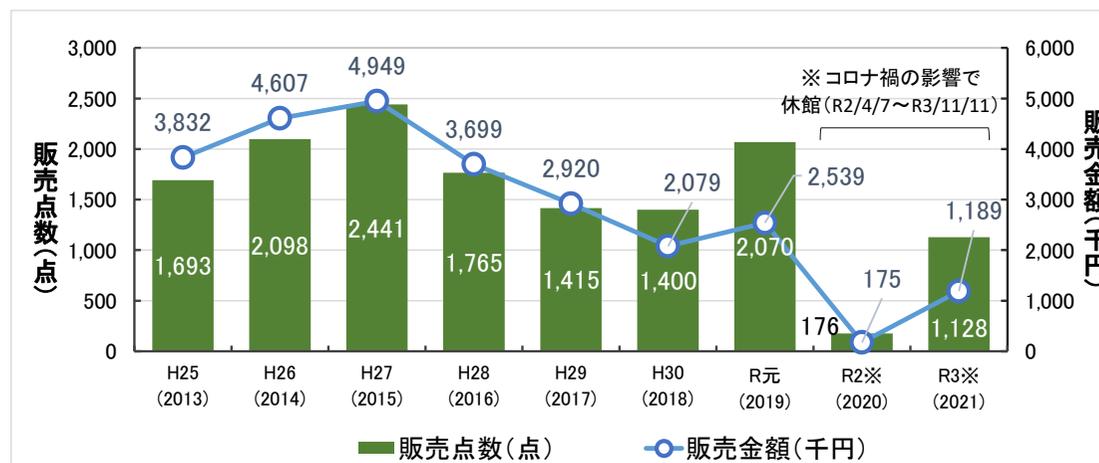
- 収集した粗大ごみの中から売却可能な有価物を修理・加工し，利再来留（りさいくる）館及び環境フェア等において展示，売却を行っています。（平成 10 年 7 月から開始）
- 利再来留館は，新型コロナウイルス感染症の影響で令和 2（2020）年 4 月 7 日から令和 3（2021）年 11 月 11 日の間休館し，臨時販売会等で対応しました。
- また，令和 4（2022）年 9 月 16 日から令和 5（2023）年 9 月（予定）までは，NEXCO 中日本による中央自動車道の耐震改修工事のため，臨時休館しています。



図表 10 利再来留館の来館者数・購入者数



図表 11 粗大ごみの販売点数・販売金額



※販売点数及び売払収入には臨時販売会の実績を含む。

(株)ジモティーとの連携協定の締結

- 令和 4 (2022) 年 11 月, 調布市と株式会社ジモティーは粗大ごみのリユース (再利用) 促進に向けた連携と協力に関する協定を締結しました。
- 株式会社ジモティーが運営する WEB サイト『ジモティー』 (<https://jmtj.jp>) は, 「地元の掲示版」サイトです。不用品の「売ります・買います」「譲ります・譲ってください」といった情報を掲載し, 取引することができます。
- 市は, 市報やごみ情報誌「ザ・リサイクル」, ごみリサイクルカレンダー, ごみアプリなどでジモティーを紹介し, リユース意識の向上を図ります。

図表 12 (株)ジモティーとの
協定・覚書締結自治体
〔 令和 4 年 12 月 23 日
時点, 67 自治体 〕



資料: 株式会社ジモティー ホームページ

図表 13 ジモティーの
アプリ画面



図表 14 ごみ情報紙「ザ・リサイクル」第 91 号 (R4.11.20)

ごみ対策広報誌 THE RECYCLE

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

令和 6 年 11 月 20 日 第 91 号

発行 / 調布市環境部ごみ対策課 〒182-0031 調布市野水 2-1-1 クリーンセンター
TEL:042-306-8781 FAX:042-368-9921 E-mail:gomitai@city.chofu.lg.jp

調布市と企業の連携事業のご紹介

調布市では、「持続可能な社会」の実現に向け、様々な企業と連携し、環境保全や資源循環に向けた取組を推進しています。

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社
地球温暖化をはじめとする環境問題について、環境・緑の保全やリサイクルの推進など、調布市と連携して取り組んでいます。

jit ジット株式会社
商業カートリッジを拠点回収し、独自の技術で再生して繰り返し使う「インクカートリッジ再生事業」を実施しています。

ReNet recycle
リネットジャパン リサイクル株式会社
宅配便を活用したパソコン等小家電等の回収を実施しています。パソコン本体を含む場合、回収料金は無料。

株式会社 ジモティー
不要になった家具や自転車など、「ジモティー」を利用し、処分費用をかけずに取引できます。

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン
食品の廃棄（食品ロス）削減を呼び掛ける「てまよどいポップ」を市内店舗に展示しています。

リサッチョ
調布市のごみ減量・リサイクルキャラクター

HOYA株式会社 アイケアカンパニー
使い捨てコンタクトレンズ空ケースを拠点回収（「アイシティ ecoプロジェクト」）し、資源回収・CO2（二酸化炭素）削減を推進しています。

一般社団法人 JBRC
使用済み小型充電式電池を拠点回収し、適正な処理、資源化を推進しています。

年末年始のごみ収集など

■ごみ収集
年末年始のごみ収集は、一部、変則的な日程になります。調布市ごみリサイクルカレンダー(7ページ)や調布市ごみアプリ等を確認ください。
収集日当日、朝 8 時からごみに出してください。

■粗大ごみの申込受付日時
申込 12月28日(水)午後5時15分まで
受付 1月4日(木)午前9時30分まで

■粗大ごみ受付センター
センターネットワーク <https://nodai.city.chofu.tokyo.jp/>
電話 042-306-7731
※受付時間: 平日 9:00～17:00(年末年始を除く)
※受付日: 12月28日(水)まで

このマークは音声コード(LINK VOICE)です。専用のアプリなどで使って音声データを聞くことができます。

図表 15 調布市ホームページでの粗大ごみ案内

粗大ごみの出し方と申込方法

[ツイート](#)
2022年11月21日 更新

粗大ごみを出す前にリユース(再利用)のご検討をお願いします。

市内の粗大ごみは年々増加していますが、その中にはまだ使えるものがあります。粗大ごみとして出そうと思っているものでも、ひょっとしたら別の方が必要としているものかもしれません。粗大ごみとして出す前に、ジモティーを活用したリユース(再利用)のご検討をお願いします。

ジモティー

ジモティーの利用方法

- webサイトで「ジモティー」を検索
- 以下の外部リンクまたはQRコードの読み取り

[地区の掲示板・「ジモティー」初めての方へ\(外部リンク\)](#)

注)ジモティーの取引は「個人間」で行われます。ご利用の際は、同社の規約や注意事項を必ずご確認ください。トラブルに遭わないよう安全にご利用ください。

[ジモティー安心・安全の取組\(外部リンク\)](#)

参考5. 粗大ごみのリユース促進に関する参考事例

地域のリユースショップの紹介

- ホームページやリーフレット等で地域のリサイクルショップを紹介する取組は、さまざまな市町村で行われています。

市ホームページで
リユースショップの紹介
(福岡市)



市ホームページでリユースショップ
リストの掲載 (千葉市)

店名	営業時間						
	月	火	水	木	金	土	日
PL GREEN MARKET	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルバンク	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○
リサイクルショップ	○	○	○	○	○	○	○

リーフレットの配布 (宇都宮市)



リユース品査定サービス「おいくら」

- 「おいくら」とは、株式会社マーケットエンタープライズが運営し、全国のリユースショップが加盟するリユース品査定サービスのWEBサイトです。
- 令和4年12月現在で全国16の自治体が、このしくみを活用（広報紙やホームページなどで市民に広報）する連携協定を結んでいます。
(連携順：恵庭市、川崎市、墨田区、神戸市、深谷市、東村山市、ひたちなか市、坂戸市、西宮市、大阪市、所沢市、藤枝市、渋谷区、北区、倶知安町、福島市)

図表 16 「おいくら」のしくみ



資料：株式会社マーケットエンタープライズ ホームページ

不用品持込みスポットの実証事業（ジモティー）

- 「ジモティー」は「地元の掲示版」として不用品の売買、譲渡の仲立ちを行う WEB サービスですが、いくつかの地域で、市民が直接持ち込めるスポットを設置し、粗大ごみのリユースを促進する実証事業を始めています。

図表 17 持込みスポットの実証事業例

世田谷区持込みスポット



- ・ 世田谷区喜多見 1 丁目 4-2
- ・ 令和 3 年 10 月～令和 5 年 3 月

ジモテースポット日野



- ・ 日野市万願寺 6 丁目 5 番地の 6 (リサイクル事務所内)
- ・ 令和 4 年 7 月～令和 5 年 3 月

ジモテースポット八王子

- ・ 八王子市北野町 596-3 (北野余熱利用センターあったかホール内)
- ・ 令和 4 年 9 月～令和 5 年 3 月
- ・ フードドライブ (食品の持込み) も同時に実施



資料：株式会社ジモティー ホームページ

市町村のフリーマーケットアプリへの出品

- 西宮市や蒲郡市などでは、フリーマーケットアプリとして有名な「メルカリ」に粗大ごみの再生品を出品しています。
- また、ジモティーと連携協定を結びつつ、市自らがジモティーのサイト内に粗大ごみ再生品の情報を掲示板に載せている例（府中市や小金井市など）もあります。



FNN プライムニュース（令和 5 年 1 月 5 日）で自治体のメルカリ出品を紹介



「ジモティー」内の小金井市リユース事業「ゆづる輪」のページ

粗大ごみの再生販売を独立事業化（町田市）

- 町田市では、収集された粗大ごみの中からリユース可能なものを再生販売しています。
- 再生販売事業を実施する場合、市の委託事業とすることが通常ですが、町田市では平成 23（2011）年から「一般財団法人 まちだエコライフ推進公社」が市との協定に基づき独立採算制で実施しているのが特徴です。
- また、町田市シルバー人材センターが製品の修理・販売等に協力しています。
- 再生された家具等は、市内 2 箇所の「リサイクルショップ まちエコ」で販売しています。
- 令和 3（2021）年度の粗大ごみ再生販売実績は、4,735 点、約 57 トンでした。



・リサイクルショップまちエコ小山田店
・町田市下小山田町 3160
町田市バイオエネルギーセンター2F

- ・リサイクルショップまちエコ境川店
- ・町田市木曾東 2-1-1
境川クリーンセンター敷地内



資料：リサイクルショップまちエコ ホームページ

大学での取組（下宿品リユース市など）

- いくつかの大学では、大学生が中心となり、卒業生から不用となった下宿用品を譲り受け、新入生などに譲り渡す取組が行われています（主に学生サークルが取り組む関係上、長期継続する事例は多くありません）。
- 先駆けとなったのは昭和 62（1987）年開始の「京都大学リサイクル市」で、今も続いています。他には、「名古屋大学リユース市」が 25 年以上続いています。
- 八王子市では、平成 26（2014）年度環境省モデル事業として、中央大学や日野市・多摩市と連携し、リユース市のモデル事業を実施しています。
- なお、大型品が対象ではありませんが、電通大では近隣住民から提供を受けた日用品や雑貨のリユースバザー（我楽苦多市）を毎年の学園祭（調布祭）で開催しています。



名古屋大学下宿品リユース市
資料：名古屋大学下宿品リユース市実行委員会



中央大学リユース市ちらし
資料：「八王子市リユースモデル事業報告書」環境省

参考6. 多摩 26 市の粗大ごみ状況

粗大ごみの基準

※いずれも家電リサイクル法4品目やオートバイなど処理困難物は対象外です。

図表 18 多摩 26 市の粗大ごみの基準（令和 4 年 12 月時点）

最大辺の長さを目安とする市（18 市）		
品目ごとに設定（4 市）	50cm 以上（8 市）	40cm 以上（3 市）
府中市 家電製品 30cm 以上 家電製品以外 40cm 以上 棒状のもの 80cm 以上 青梅市 原則 50cm 以上 ガラス・陶器類 30cm 以上 武蔵村山市 家電製品 40cm 以上 家電製品以外 50cm 以上 国分寺市 家電製品, OA 等 30cm 以上 家具, 台所用品など 40cm 以上	■長さのみ 小平市, 福生市 ■50cm 以上, 及び他の条件 狛江市（重量のある電子レンジ等は粗大） 稲城市（縦横高さの計 100cm 以上, 5kg 以上のもの） 羽村市（破砕機で処理できないもの） あきる野市（5kg 以上のもの） 国立市, 東大和市（50cm 未満でも石油ストーブや石油ファンヒーター等は粗大）	調布市（着火装置のあるストーブやカセットコンロなど, 収集に支障があるものも粗大ごみ） 三鷹市（棒状のものは 80cm 以上） 小金井市（概ね 5 キログラムを超えるものも粗大ごみ） 30cm 以上（3 市） 清瀬市, 東久留米市, 西東京市

指定袋の大きさを目安とする市（5 市）

八王子市, 多摩市（袋に入っても重量 5 kg 以上のものは不可）
 立川市（袋に入らないもの, その他市が指定するもの）
 武蔵野市（袋に入っても 10 kg 以上のものや鉄アレイなど別の処理が必要なもの, 石油ストーブなど危険性のあるものは不可）
 町田市（袋に入っても 10 kg を越えるものは粗大）

粗大ごみ一覧表を目安とする市（3 市）

昭島市, 日野市, 東村山市

粗大ごみ処理手数料

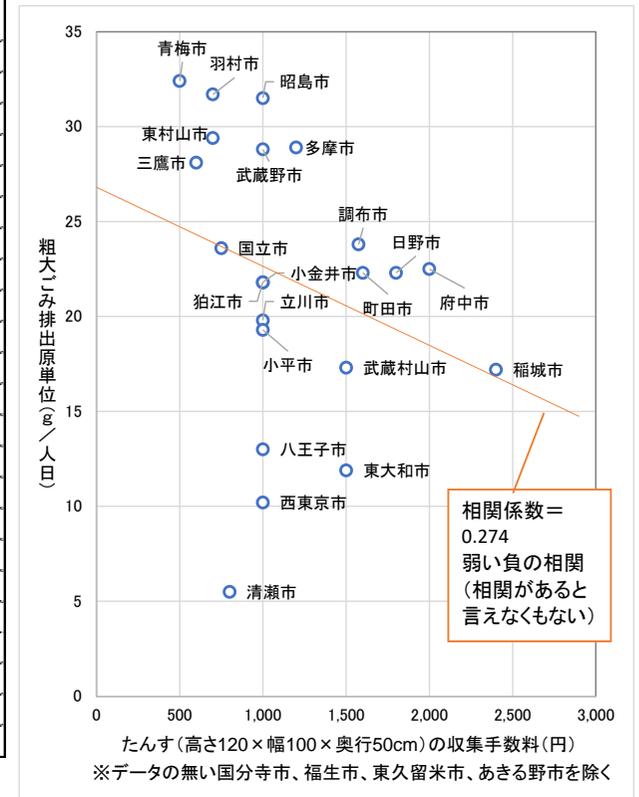
図表 19 多摩地域 26 市の粗大ごみ処理手数料（令和 4 年 12 月時点）

市名	手数料制度の内容	「たんす」の収集手数料の例	
		手数料(1個出し)	幅100×高さ120×奥行50cmのたんすの例
八王子市	品目別ポイント合算制(1ポイント(100円)、5ポイント(500円)) ※上記により難しい場合は、500円/10kg	500~1,000円	1,000円
立川市	品目別ポイント合算制(10ポイントまで1,000円、以降3ポイント(300円)単位で加算、20ポイントまで2,000円)	1,000円	1,000円
武蔵野市	32円/1kgを基本とした、品目別ポイント制(10ポイントまで1,000円、以降1ポイント(100円)単位で加算)・自己搬入の場合は50kg未満1000円、以降200円/10kg加算)	1,000~2,000円	1,000円
三鷹市	品目別料金	200~600円	600円
青梅市	品目別料金	300~1,300円	500円
府中市	品目別料金(持込の場合は50%の額となる)	200~3,000円	2,000円
昭島市	品目別料金	1,000円	1,000円
調布市	品目別料金(持込の場合は300円/10kg)	945~1,575円	1,575円
町田市	品目別料金	400~2,000円	1,600円
小金井市	品目別料金	500~1,500円	1,000円
小平市	品目別料金	600~2,000円	1,000円
日野市	品目別料金(自己搬入の場合は42円/kg)	400~2,600円	1,800円
東村山市	品目別料金(持込の場合は350円/10kg)	300~2,400円	700円
国分寺市	品目別料金	500~2,000円	問い合わせ
国立市	品目別料金(持込の場合は75%の額となる)	200~1,500円	750円
福生市	品目別料金	問い合わせ	問い合わせ
狛江市	品目別料金	1,000円	1,000円
東大和市	品目別料金(自己搬入の場合は60%の額となる)	500~1,500円	1,500円
清瀬市	品目別料金	200~1,500円	800円
東久留米市	品目別料金	200~2,000円	問い合わせ
武蔵村山市	品目別料金	500~1,500円	1,500円
多摩市	品目別料金(持込の場合は25円/1kg)	400~1,600円	1,200円
稲城市	品目別料金	1,200~2,400円	2,400円
羽村市	品目別標準重量料金制(自己搬入の場合は20円/kg)	500~1,900円	700円
あきる野市	品目別料金(持込の場合は300円/10kg)	問い合わせ	問い合わせ
西東京市	品目別料金	500~1,000円	1,000円

※資料: 東京市町村自治調査会「多摩地域ごみ実態調査 令和3年度統計」、各市ホームページ

○ たんすの処理手数料が高くなるほど粗大ごみ排出原単位が低くなる（排出抑制される）、という傾向がわずかに見られます。（ばらつきは非常に大きい）

図表 20 たんす処理手数料と粗大ごみ原単位（令和 3 年度）の相関



参考7. 関連データ

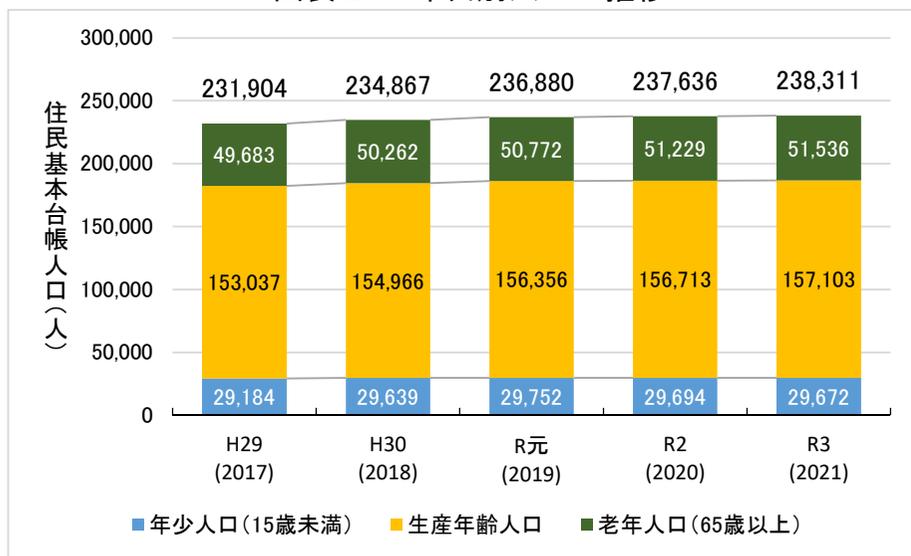
いずれも決定的な要因となるものではありませんが、参考として粗大ごみ増加の要因になり得るデータを収集・分析しました。

(1) 人口や世帯数

人口の推移

- 人口は微増傾向にありますが増加率は鈍っています。
- 年齢別の人口比もこの5年間は大きな変化はありませんので、粗大ごみ増加の要因とは言えません。

図表 21 年代別人口の推移



資料: 住民基本台帳

転入・転出

- 令和2年以降、転入者は減少しています。
- 転出者は5年間で3.2%ほど増えており、その分引越し関係の粗大ごみが増加し、粗大ごみ排出量の増加に寄与した可能性があります。

図表 22 調布市の人口動態の推移

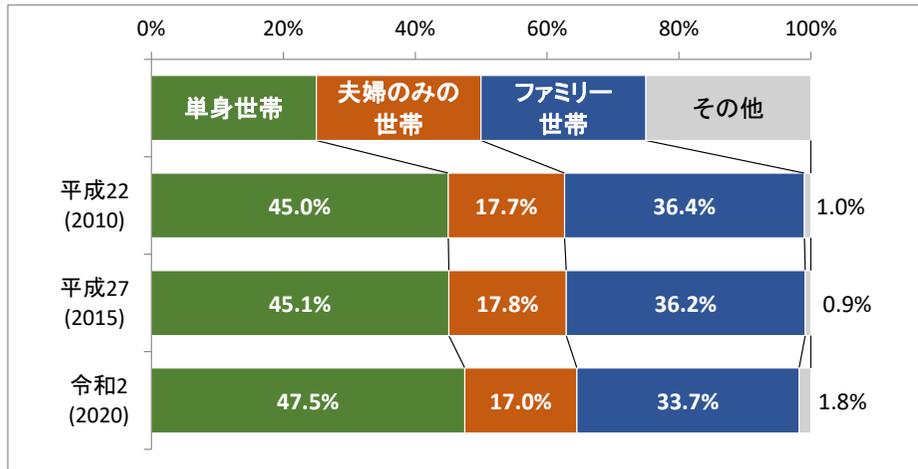


資料: 東京都総務局統計部人口統計課「人口の動き」

単身者の増加

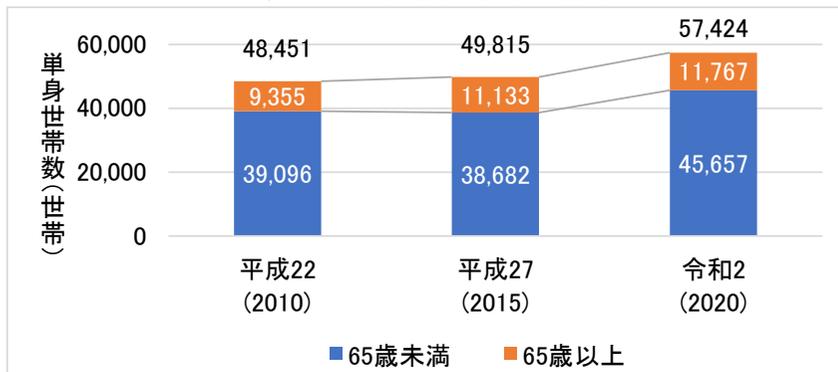
- 平成 27 (2015) 年から令和 2 (2020) 年の 5 年間で単身世帯の割合が増え、ファミリー世帯割合が減少しており、粗大ごみの排出量に影響した可能性があります。

図表 23 世帯類型別世帯数割合の推移



資料: 国勢調査

図表 24 単身世帯数の推移

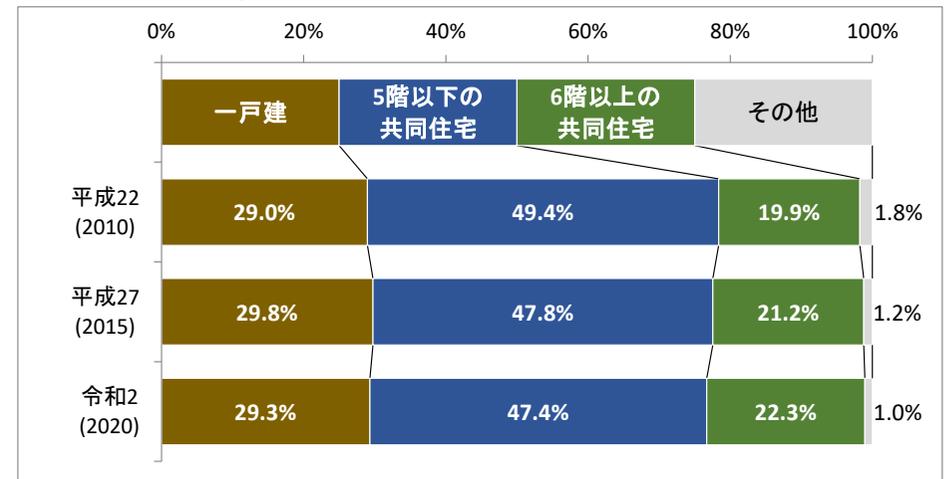


資料: 国勢調査

住居の種類

- ここ 10 年間でじわじわと 6 階建て以上の中高層共同住宅に居住する世帯割合が増えています。他方、戸建て住宅居住世帯割合は大きな変化はありません。
- 居住形態の変化が粗大ごみの増加の原因とは考えにくい状況です。

図表 25 居住形態別世帯数割合の推移



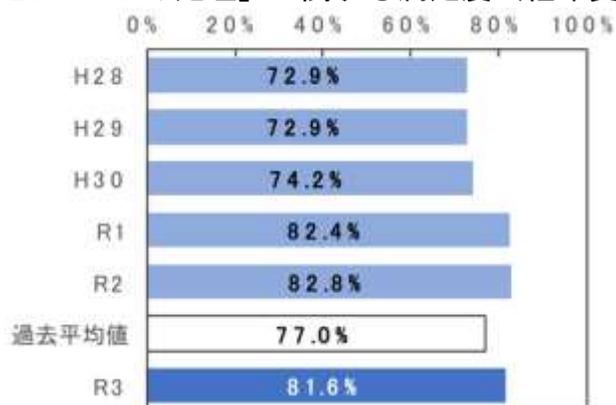
資料: 国勢調査

(2) 市民意識

市政に対する満足度・優先度

- 調布市は、無作為抽出した約3,000人を対象とした「調布市市民意識調査」を毎年度実施しています。
- 令和3（2021）年度調査結果では、「ごみ処理」施策に関し、「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、81.6%となっています。

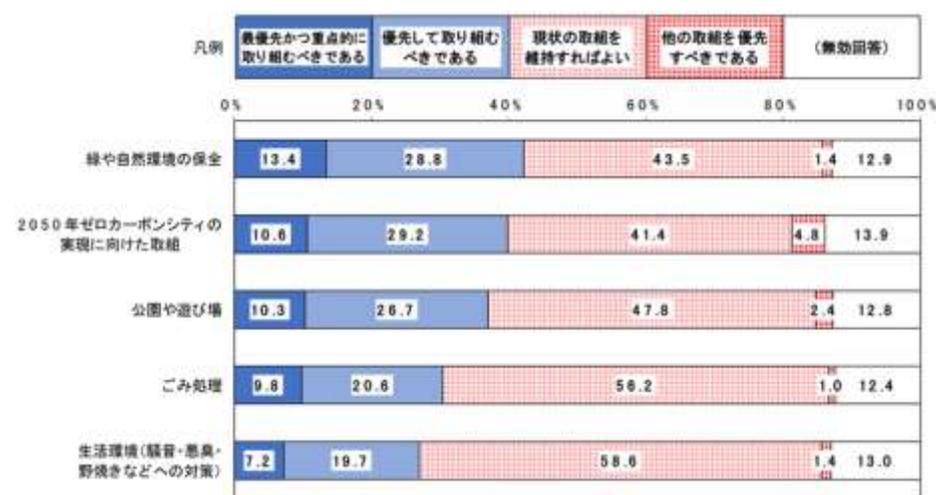
図表 26 「ごみ処理」に関する満足度（経年変化）



資料：調布市民意識調査報告書 令和3年度版

- また、環境分野の施策の中での優先度については、「現状の取組を維持すればよい」が58.6%を占め、ごみへの関心がやや薄れている現状が伺えます。

図表 27 環境関連の取組の「優先度」



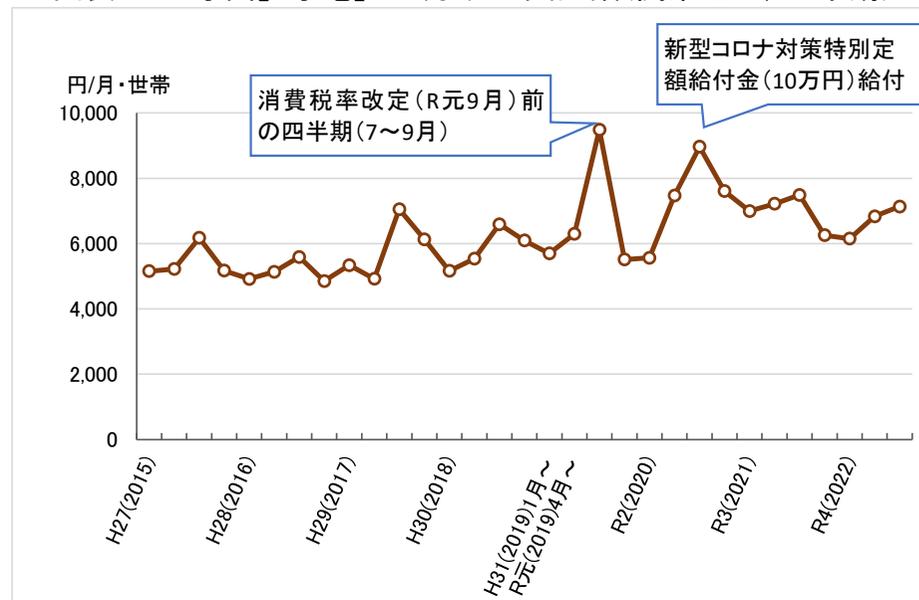
資料：調布市民意識調査報告書 令和3年度版

(3) 消費税率改定や新型コロナの影響

総務省家計消費状況調査より

- 総務省は「家計消費状況調査」で、家庭における購入頻度が少ない高額商品やサービスの消費実態を毎月調査しています。
- 関東地区の4半期(3か月)ごとの「家具」「家電」への支出の変化を見ると、令和元(2019)年9月の消費税率改定前、及び令和2(2020)年7~9月の新型コロナ対策特別定額給付金の交付時に、大きく支出が伸びています。(図表28)
- この時の家具や家電の買い換えが、粗大ごみ増加の要因となったものと考えられます。
- 年間平均の「家具」「家電」への支出額を見ても、令和元(2019)年以降、高止まりしている傾向が見て取れます。(図表29)

図表 28 「家具」「家電」への月あたり支出額(関東地区, 四半期)



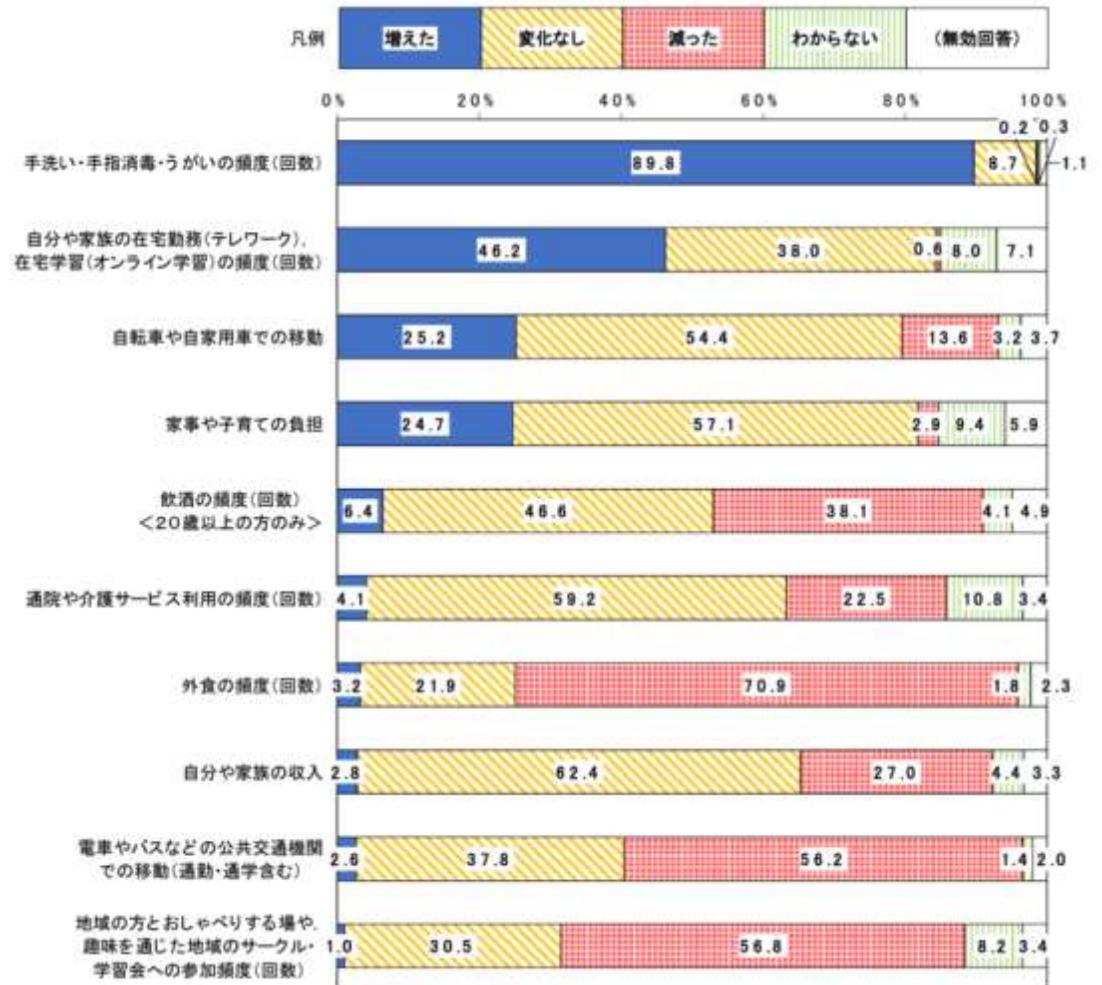
図表 29 「家具」「家電」への月あたり支出額(関東地区, 年平均)



調布市令和3年度市民意識調査より

- 令和3年度市民意識調査では、新型コロナウイルス感染症の流行前（令和2年1月頃）と現在（令和4年1月）を比べて、生活にどのような影響があったかを質問しています。
- 「在宅勤務や在宅学習が増えた」46.2%、「外食の頻度が減った」70.9%など、おうち時間の増加が見て取れる結果となっています。
- おうち時間の増加は、家に溜まった不用品の整理や買い替え需要などで、（定額給付金給付後も）粗大ごみの継続的排出につながった可能性があります。

図表 30 新型コロナウイルス感染症の生活への影響



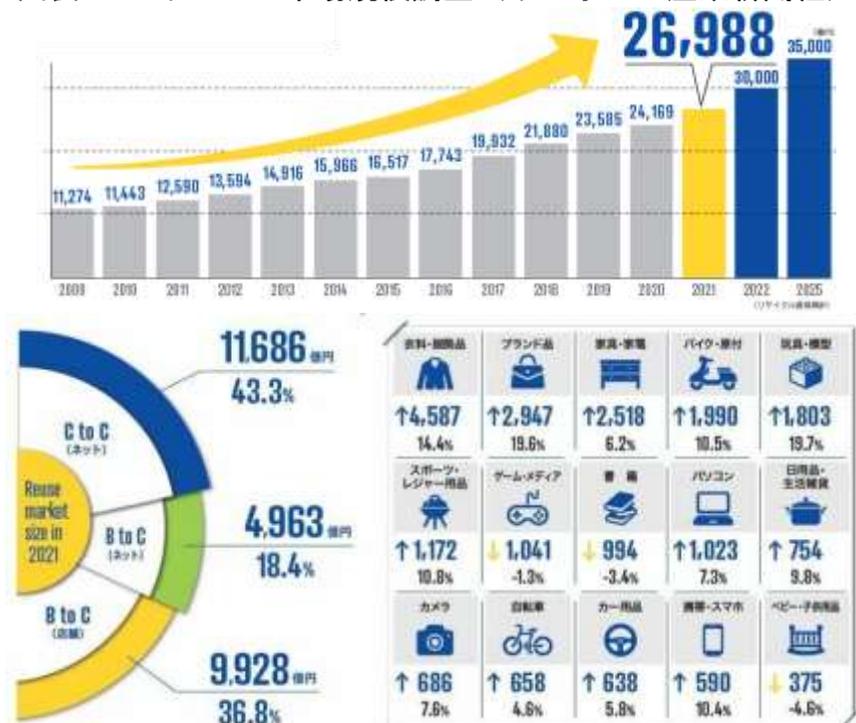
資料：調布市民意識調査報告書 令和3年度版

(4) 全国的なリユース市場の動向

市場調査会社による推計

- 株式会社リフォーム産業新聞社は、毎年リサイクル通信「リユース市場データブック」を発行しています。これによると、平成 3（2021）年のリユース市場規模は約 2 兆 7 千億円と拡大傾向にあり、家具・家電や日用品といった品目も前年比で拡大しているとの推計となっています。

図表 31 リユース市場規模調査（リフォーム産業新聞社）

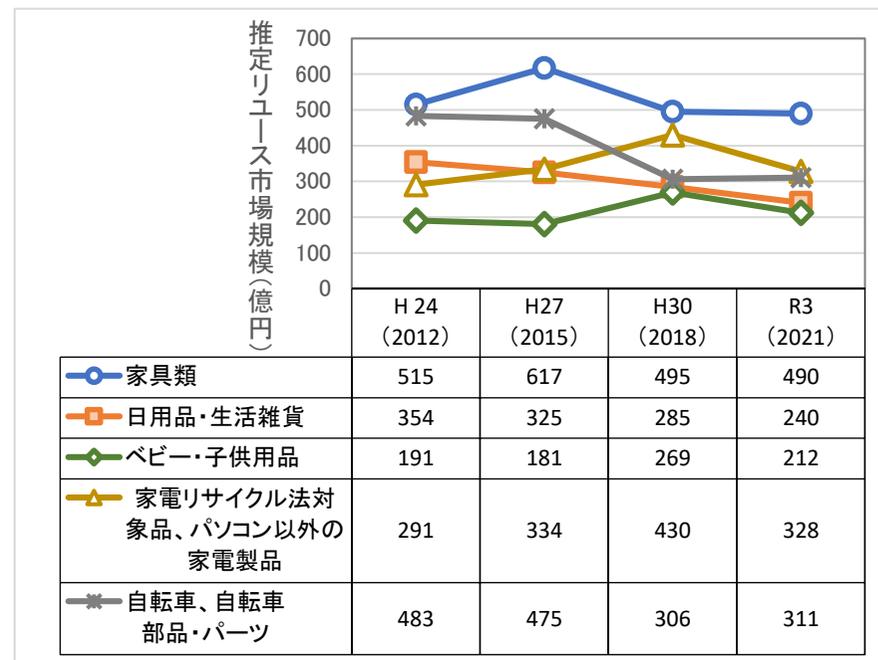


資料：「リサイクル通信」ホームページ

環境省による推計

- 環境省は、平成 24（2012）年以降、市民アンケート調査（約 5 万 5 千人のネットリサーチモニター）に基づくリユース市場規模の調査を 3 年おきに実施しています。
- 環境省推計では、リユース市場全体の規模は拡大傾向にあるものの、家具や日用品、自転車といった粗大ごみになりやすい品目の個別の市場規模は、横ばいか減少傾向にあるという結果になっています。
- なお、左の「リユース市場データブック」は前年比で増加ですが、前年がコロナ禍で落ち込みすぎた、という見方もあります。環境省調査は 3 年おきですので留意が必要です。

図表 32 環境省による品目別リユース市場規模推計



資料：「環境省 令和 3 年度リユース市場規模調査報告書」より作成